《実践コース》

【求職者支援訓練受講生募集情報】 神奈川県 12月18日開講コース

建築CAD（8年12月）科

訓練コース番号	5-08-14-002-18-0280	訓練コース・分野	実践コース・建設関連分野
訓練実施施設名	日建学院　横浜校		

募集期間「令和8年10月23日（金）　～　令和8年11月13日（金）」

≪ 申込み方法等につきましては裏面参照。≫

【訓練の目標】

建築に関する基礎知識を習得し、建築図面の作成に必要な作図技法を習得するとともに、表計算・文書作成・プレゼンテーションソフトのスキルを身につけ建設業界で幅広く活躍できる人材育成を目標とする。

修了後に取得できる資格（任意受験により取得可能な資格）

建築CAD検定試験准2級　一般社団法人全国建築CAD連盟　検定料　12,000円

就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等

①当社就職アドバイザーによる「開講式から始まる就職支援」

開講式で厚生労働省の資料を活用し、建築業界の動向・雇用状況に触れるとともに、訓練期間中に実施する「就職支援プログラム」の一連の流れを説明。

②訓練指導内容

本訓練はCAD操作のみならずExcel・Word・PowerPointの操作方法を学び、パソコンスキルを向上させることでより実践的に活躍できる人材育成を目指します。
建物に関する基礎講座の中で、手書きによる設計製図演習、図面を読み取る力を学習し、メインとなるCAD実習のスムーズな学習へと導きます。
訓練で使用するソフトウェアは、2次元CAD「Jw_cad」と3次元CAD「SketchUp」です。Jw_cadは多くの企業や事業所で導入・稼働しているソフトウェアですので、これからCADの技術を身につけたい方には最適です。さらにSketchUpは近年人気が高いソフトウェアで、木造・RC造の建築図面を作成するとともに、3次元パース技術が習得できます。
日建学院横浜校では、ベテラン講師陣の指導の下、1日も早い建築業界への就職を目指して頂けるよう支援いたします。

【厚生労働省：求職者支援制度のご案内】



感染症防止対策

感染症を防止するために講じている内容

・マスク着用の協力依頼　・消毒液の設置　・登校時の検温　・こまめな換気　・密にならないよう配慮した座席の配置
・定期的な共用部分の消毒　・座席間の簡易パーテーションの設置

【訓練期間】

令和8年12月18日（金）～ 令和9年3月17日（水）

訓練時間　9:30 ～ 16:10

土曜日は訓練あり(金曜日は訓練休)　12/18(金)9:30～12:20

【訓練内容】※ 訓練内容の詳細につきましては、説明会（裏面参照）などでご確認できます。

学　科	就職支援、安全衛生、建築知識	30　時間
実　技	パソコン基礎演習、文書作成/表計算演習、プレゼンテーション演習 建築設計、2次元CAD基礎演習、2次元CAD応用演習、3次元CAD演習	269　時間
そ の 他	職業人講話	6　時間
	合計	305　時間

《実践コース》

自己負担額（税込み）	
教科書代	その他の自己負担額と内訳
7,700円　（※注1）	なし

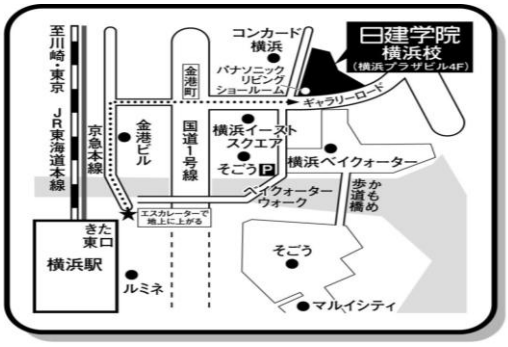
受講者が用意する物
なし

（※注1）教科書代等について、訓練開始直前に就職等の理由により辞退された場合、当該教科書代等を負担いただく場合があります。

☆気になるコースの説明を聞くことができます。☆

説明会	令和8年11月4日（水）13時　事前予約は電話にてお願いします。施設見学可能です。 ＊別日希望の場合ご相談ください。
訓練実施機関名	株式会社　建築資料研究社
訓練実施施設名	日建学院　横浜校
訓練実施施設の住所	〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町 2番地6　横浜プラザビル4F
お問い合わせ先	電話番号　045-440-1250 担当　岡田
受付時間	9:30～17:00　金・土を除く

最寄駅から訓練実施施設までの地図



JR・私鉄各線、横浜駅下車　きた東口改札口から　徒歩　6分

☆申込み方法等☆

受講者募集期間	令和8年10月23日（金）　～　令和8年11月13日（金）
定員	11名 （受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。）
訓練対象者の条件	パソコンでローマ字入力およびマウスの基本操作ができる方
申し込み方法	①ハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、住所を管轄するハローワークに本人が募集期間内に申し込み手続きをしてください。 ②本人が「ハローワーク受付後の受講申込書」を日建学院横浜校へ郵送又は持参でご提出ください。募集期間締め切り翌日より受講申込書の記載住所（ご本人）に選考日面接時間を郵送でお知らせします。
受講給付金	一定の要件を満たした場合、職業訓練受講給付金が支給されます。詳しくは、住所管轄のハローワーク窓口にお尋ねください。

ハローワーク受付後の受講申込書提出先		選考日	令和8年11月26日（木）
提出先住所と宛先	〒　221　－　0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町2番地6 横浜プラザビル4F 日建学院　横浜校　担当　岡田	選考会場	〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町 2番地6　横浜プラザビル4F 日建学院　横浜校 （駐車場はありません）
お問い合わせ先	電話番号　045-440-1250 担当　岡田・関	選考方法	筆記・面接
受付時間	9:30～17:00 ＊募集最終日は17:30まで受付	持ち物	筆記用具
		選考結果発送日	令和8年12月2日（水）

認定様式第5号

訓練カリキュラム

訓練実施機関名：　株式会社　建築資料研究社

（様式A-9）

訓練の種別		基礎コース　（　　）						就職を想定する職業・職種
	✔	実践コース　（　18 建設関連分野　）						
		職場復帰支援コース（※基礎コースのみ）		託児サービスコース		短時間訓練コース（月80時間以上100時間未満）		CADオペレーター 設計補助 建設関連会社の営業事務
		「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入		「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入				
訓練科名	建築CAD（8年12月）科 ※40文字以内で記入してください。							
募集期間（予定）	令和8年10月23日　～　令和8年11月13日							
選考日（予定）	令和8年11月26日							
選考方法	✔	面接	✔	筆記試験		その他（　　）		
選考結果通知日	令和8年12月2日							
訓練期間	令和8年12月18日　～　令和9年3月17日　（3　か月）					（訓練日数　55　日）		
訓練時間	9　時　30　分　～　16　時　10　分					訓練定員	11　名	
訓練対象者の条件	パソコンでローマ字入力およびマウスの基本操作ができる方							
訓練推奨者（特定の者を想定する場合のみ）		新規学校卒業者		ニート等の若者		障害者		母子家庭の母等
		被災者		外国人		その他（　　）		
訓練目標（仕上がり像）	建築に関する基礎知識を習得し、建築図面の作成に必要な作図技法を習得するとともに、表計算・文書作成・プレゼンテーションソフトのスキルを身につけ建設業界で幅広く活躍できる人材育成を目標とする。							
訓練修了後に取得できる資格	名称（建築CAD検定試験准2級）認定機関（一般社団法人全国建築CAD連盟）						✔	任意受験
	名称（　　）認定機関（　　）							任意受験
	名称（　　）認定機関（　　）							任意受験
	名称（　　）認定機関（　　）							任意受験
	名称（　　）認定機関（　　）							任意受験
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置（IT特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）								
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置（WEB特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）								
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置（DSS特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）								

訓練内容	訓練概要	建築の仕事に関する設計の基礎知識、CADの知識及び技能・技術を習得する。（訓練時間が異なる場合があるため、詳細はコース案内をご覧ください。）		
	科目		科目の内容	訓練時間
	学科	就職支援	ジョブ・カード制度の説明、応募書類の作成方法、面接の受け方	18時間
		安全衛生	情報機器作業と安全衛生、作業時間と健康管理、健康体操の重要性	2時間
		建築知識	建物の建つ仕組み、構造の基礎、設計の基礎、建築図面の読み方、建築関連法規、構造材料、荷重と外力、建築設備、建築施工、ネットエチケット、個人情報保護法	10時間
	実技	パソコン基礎演習	パソコン基本操作、インターネット、セキュリティ対策、ファイル管理	4時間
		文書作成/表計算演習	ワープロソフトの基本操作、ビジネス文書の作成、作成文書の編集、作成文書の印刷、書式設定 図形描画機能、差し込み印刷、表計算機能との連動機能、表の挿入、置換機能（使用ソフト：Word2024） 表計算ソフトの基本操作、数式の入力、複数シートの操作、データベースの利用、 見積もり契約書フォーマット作成、簡単な関数の利用方法（使用ソフト：Excel2024）	24時間
		プレゼンテーション演習	プレゼンテーションソフトの基本操作、スライド作成・デザイン・編集、アニメーション、文書作成ソフト・表計算ソフトとの連動機能、プレゼンテーション作品の作成、プレゼンテーションテクニック（発表）（使用ソフト：PowerPoint 2024）	12時間
		建築設計	各種図面の作図方法（平面図・立面図・作図）、部材の表現と効果、図面の表現	38時間
		2次元CAD基礎演習	2次元CADソフトの基本操作、オブジェクトの作成・編集、直線（90度　斜め線、一点鎖線等JIS規格で定められた線）図形描写、基本的な建築図面の作成、データー管理（使用ソフト：Jw_cad）	60時間
		2次元CAD応用演習	応用建築図面の作成方法（木造・RC造等建物の一般図作成、詳細図作成）、レイアウト印刷、2D建築図面の課題作成（使用ソフト：Jw_cad）	72時間
		3次元CAD演習	3次元モデリングソフトの基本操作、オブジェクトの作成・編集、3D建築図面の課題作成（使用ソフト：SketchUp 2017）	59時間
	企業実習	✔ 実施しない　□ 実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。	
	職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】建設業界で求められる人、スキルについて　株式会社フロンティアコンストラクション＆パートナーズ（株）		3時間
		【職業人講話】実際の体験談。インテリアコーディネーターからの視点について　ファインシステマデザイン（株）		3時間
	訓練時間総合計　305時間	学科　30時間	実技　269時間	企業実習　0時間　職場見学等　6時間
	受講者の負担する費用	教科書代　7,700円		合計　7,700円
		その他（　　）		
		備考（　　）		
指導方法	訓練形態（個別指導・補講を除く）	✔ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する		
		□ オンラインによっても指導する（当該日通所可能・混在型）　□ オンラインによっても指導する（当該日通所不可・単独型）　オンライン計　時間		
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	2次元のJw_cad、3次元ではSketchUpのCADを用い、CADソフト操作・互換性を習得する。また、講師PC画面をプロジェクター画面に映し出し、講師の操作を見ながら操作指導を行う。		
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	各単元ごとに課題を作成し、各自正確性・スピードの評価を行い、習得率の高い生徒には難易度の高い課題を履修させ、遅れている受講生については、補講などで個別指導を行う。		

※1　企業実習を予定している場合は、様式第10～12号を作成のうえ提出してください。
※2　様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
※3　訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄（□）に✓を記入してください。
　「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。
※4　「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
※5　訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。
※6　「オンライン計」については、算定対象訓練のうちオンラインで実施する訓練時間を記載してください。

（令和6年10月1日以降に申請する訓練科から適用）